

6月22日（水）

\* 『授業風景13』



昨日、4年生が車椅子体験をしました。校内を自分で移動したり、押しってもらったりする体験をとおして、いつもとは違う視線を体験しました。実際に体験することで、わかるだけでなく、納得いくことも増えますね。机上での学習だけでなく、実際に身体を動かして学習することも大切です。



下学年のクラスには、新しい友達が・・・？子供たちは生き物が大好きです。身近にいる生き物が教室にいと、しっかりと観察することができますね。どんな環境が好きか、食べ物が好きか・・・調べることも楽しみの一つです。

5年生がバケツ稲を植えました。JAの方に来ていただき、指導していただきました。先日から準備していた種をていねいに植えていきます。上手に育てられると、このバケツ1つで約800粒のお米がとれるそうです。ちなみに大人のおちゃわん1杯分の米粒の量は、2000～2200粒だとか。お米のありがたさがわかります。5年生、しっかりお世話してくださいね。



3校時に研究生が道徳を、5校時に教育実習生が外国語の授業を行いました。イメージしたとおりに進まないことがあると思いますが、子供たちの反応を見ながら子供たちも楽しそうに学習していました。実際に子供たちを目の前にして、緊張もあったかと思います。こうして経験を積みながら、教職の道を目指してくれたらと思います。未来の子供たちを育てる教員の後輩を育てていくことも学校の大切な役割の1つです。

